

「ホームステイって?」
「海外に行くと子どもはどう変わるの?」

保護者の 送り出し体験談

2018年
夏出発



ISA

はじめに

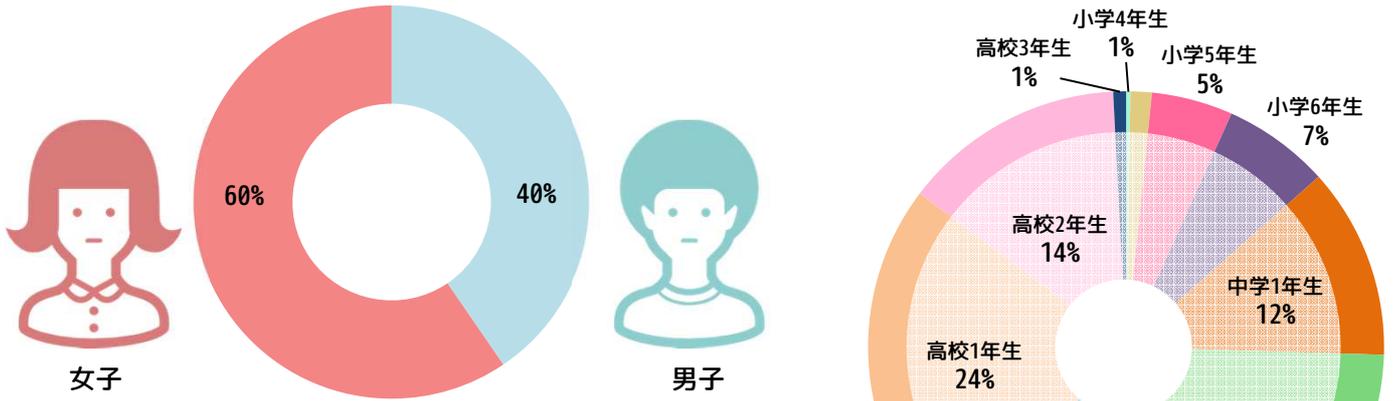
おうちの方と離れて、海外でホームステイ。
自分の知らない世界に飛び込むことは勇気がいりますし、
緊張もします。

それは、ご家族にとっても同じです。
「ホストファミリーは良い人達だろうか」
「友達ができるだろうか」
「体調を崩したりしないだろうか」
特に初めてお子様を海外に送り出すときは、
様々な心配や疑問が頭をよぎるでしょう。

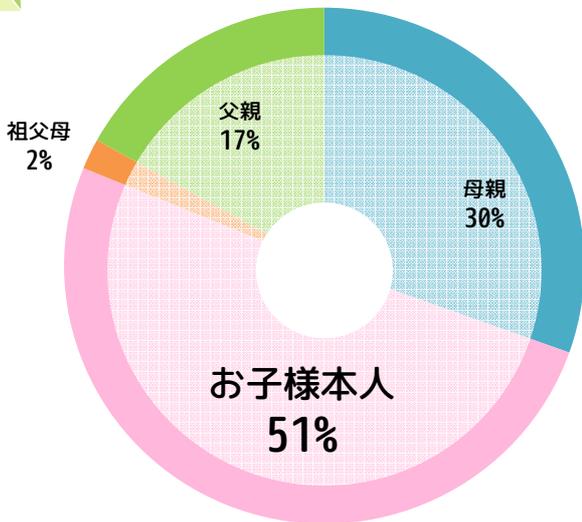
少しでも皆さんの不安や心配を減らし、
安心して海外に送り出していただけるよう
実際にお子様プログラムに参加した
「送り出し経験者」の声をお届けします。

2018年夏休み首都圏支社企画ツアー
アメリカ・カナダ・オーストラリア
・ニュージーランド・イギリス・マルタ
チャレンジホームステイ/寮滞在プログラム
保護者アンケート結果から抜粋しております。

チャレンジホームステイ参加者のプロフィール



チャレンジホームステイの参加を決めた人は？

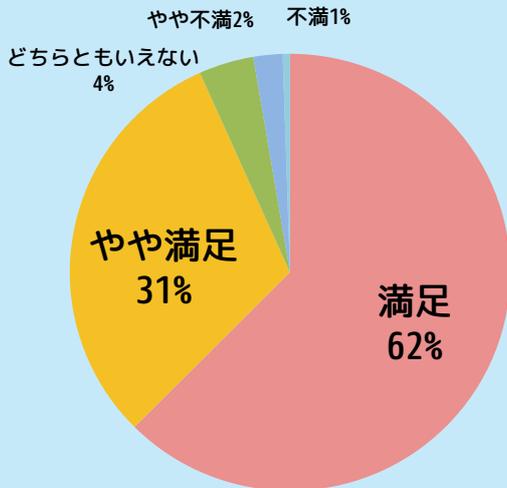


チャレンジホームステイの参加を決めた10の理由

- 1位 本人の意向
- 2位 子どもに良い経験になるから
- 3位 研修内容が魅力的だった
- 4位 英語力の伸長が期待できそうだから
- 5位 アクティビティが魅力的だった
- 6位 過去に本人が参加したことがある
- 7位 過去に家族が参加したことがある
- 8位 本人が行ってみたい都市だった
- 9位 教育委員会等の後援があるので信頼できそうだから
- 10位 研修期間が長くて良かった

送り出してみての感想

チャレンジホームステイへの満足度



初めての利用でしたが、非常に満足しております。子どもは、毎日の出来事や感想をそれぞれ写真を入れてホームステイ日記を作成しました。小学生のうちに貴重な体験をさせることができ感謝しております。今後も参加させようと思っておりますので、よろしくお願い致します。

( ニュージーランド 小5保護者)

帰国後、困ったことや不安はなかったか確認したら、毎日わからないことは日記に書いて聞けたから平気だったと言ってました。丁寧なフォロー体制がありがたかったです。( アメリカ 中1保護者)

非常に満足。初めての海外、親と離れての生活で心配はあったが、本人は想像以上に満足して帰国しました。すぐにでもオーストラリアに戻りたいというほど。特に現地学校での交流がよかったということです。
( オーストラリア 中1保護者)

子供にとって初めて家族と2週間離れて生活しました。色々な意味でとても良い経験になったと思います。子供の表情がイキイキしていました。今後の子供の成長が楽しみです。

( カナダ 高1保護者)

ホームステイはステイ先家庭によるギャップが激しいのであまり期待してはいけないと聞いていたが、今回は大変良くしていただき、年配のご夫婦だがお孫さんとの交流もあって満足していた。なんらかの評価や選定をされているのかと想像しますが、一定の水準を設けるのは大切だと思う。欧米だけでなく、シンガポールやフィリピンなどの企画があってもいいかなと思います。

( カナダ 中2保護者)

寮の生活にとっても満足して帰ってきました。友だちと楽しい時間を過ごせたようです。各国の多くの友人たちと共に生活できる夏の寮滞在の魅力はとても大きいと感じます。

寮滞在のプログラムが増えることを期待します。( イギリス 小5保護者)

親子2代でお世話になりました。30数年前に比べて、安全面での不安が大きく、こどもには何をやらせるにも不安があります。そんな中、安心して参加させることができました。これからますます外国との距離も近くなり、国際的な感覚が必要になる時代だと思います。できるだけ多くのお子さんに参加の機会が与えられるようになるといいと思います。( カナダ 高1保護者)

本来の目的は英語に親しむことですが、メジャーリーグのエンゼルス観戦、ディズニーランドなど子どもにとっても魅力的な内容も盛り込まれていて、抵抗なく参加を希望しました!( アメリカ 小5保護者)



今回初めて参加させていただきました。説明会からオリエンテーション、そして現地での添乗まで、ご丁寧にありがとうございました。安心して送り出す事ができました。帰国時の娘の自信に満ちた顔つきを見る事ができ、また機会ができたならチャレンジさせてあげたいと感じました。次は長期滞在、そして私共はホストの経験もしたいと思っています。( オーストラリア 中1保護者)

親のいない海外で、英語や他国の人達と関わる経験というのはやはり貴重だと思います。10日ほどで英語がわかるようになるとは思いません。これに参加した事により、今後の考え方に何かしらの影響をもたらし、より意欲的に行動していける第一歩となるよう今後もサポートお願いいたします。

( イギリス 中2保護者)



息子にとっては初めての海外でしたが、添乗員さんが同行してくださったり、御社の実績やシステムが信頼できるものだったので、安心してお任せさせていただきました。割と家から離れたがらない部分があり、もう行かないと言い出すのではないかと心配していましたが、帰ってきての第一声は「すごく楽しかった、また絶対に行きたい」というものでした。説明会でみんなそのように言うとは聞いてはいましたが、本当にその通りでした。普段経験することのできない生活を送ることができ、いろいろな面で成長することができ、本当に感謝しております。( カナダ 中2保護者)

最初は英語が聞き取れずにいたが、相手が話している内容を理解出来るようになり、やっと自分が話すというところで、プログラム終了・帰国となったため、あと1週間長く滞在させたかった。

( アメリカ 高1保護者)



送り出してみての感想

今回はあまりルームメイトに恵まれなかったようで、大変だったようです。とは言え、これを責めている訳ではなく、そういうメンバーでも自分がどう振る舞い、どう立ち向かうかも大事な体験であると思っています。ホストファミリー、添乗員さんは本当によくしてくれた！と本人も大満足していました！

( アメリカ 小4保護者)

今回、息子が帰ってきて第一声が、「もっと英語を勉強しよう！」でした。ホームステイ先で、なかなか思うように伝えられない自身の英語力を痛感しつつ、ホストファミリーが熱心にコミュニケーションをとってくださったよう。とても充実した楽しいホームステイだったようです。

( アメリカ 高1保護者)



毎日、添乗員の方々には写真で子どもたちの様子をお知らせいただき大変安心できるものでした。また、その写真が楽しみになっておりました。子どもとは極力連絡を取っては控えましたが初めての単独での海外研修ではこのような形が一番良いと思っていました。申込みをしてから、寮滞在は事前オリエンテーションが無く、不安だったのですが、添乗員さんもらして手厚かったので、行ってみて資料だけの説明で問題はなかったなと思いました。このような短期で英語力upを期待しているのではなく、他国の雰囲気を感じ他国の若者と接する事が出来たことがいい経験をさせてもらえたと思います。

( イギリス 高1保護者)

出発の3日前にホームステイ先の変更があり、少々不安に思うところもありましたが、帰ってきた子供の第一声がカナダに戻りたいでした(笑)ホストファミリーとも楽しく過ごしてきたようです。朝、起きられるかな、パスポートは大丈夫かなとか、そんな小さな心配は必要なかったようです。行きは親が階段で持ち上げていたスーツケースを帰りは自分で普通に持ち上げていました。うちの子は目に見える大きな変化はありませんが、この先あの時行ってよかったと思える経験ができたと思います。

( カナダ 中2保護者)

帰国後、晴々とした子供の表情からも大変充実した日々を過ごせたのだと思いました。ホストファミリーや一緒に参加した仲間との交流のなかでいろいろなことを学んできたようで、話が止まりませんでした。やり遂げた自分に自信を持ち、今後の活力となりそうです。

( カナダ 中2保護者)

初めての経験で少し不安そうでしたが帰国してきた息子に話を聞いたらまた行ってみたいと！同世代&色々な国の子達との交流は良い経験になりました。頼れる添乗員さんにも感謝です。

( アメリカ 高1保護者)



お子様のプログラム参加後の変化

人見知りで消極的なところがありますが、研修後は自分に少しは自信がついたようでやるべき事、やるべき時に前向きに取り組む姿勢がみえます。英語に対する意識が高まり、英語がもっと好きになってくれました。

( アメリカ 中1保護者)

中1からの授業で始まった英語は、あっという間に苦手科目になりました。短期留学で苦手意識を捨て、楽しくコミュニケーションツールの1つとして受け入れられるようになったかなと思います。

( カナダ 中3保護者)

今まで難しく考えすぎて英語が苦手になっていたようで、帰国後、子供が「英語ってSVOでけっこう話せるんだね。もう英語で話しかけられてもビビらないよ。」と話していたので、英語に対する苦手意識がなくなったことは本当に研修の成果だなと思います。

( マルタ 高1保護者)

英語が苦手なので少しでも克服したいとホームステイに参加したのですが、研修後は英語に対する苦手意識が和らいだようです。英語で積極的に話そうと思うようになったそう。また、分からない単語を繰り返しその都度辞書をひいて調べることが大切なんだと言っていました。オーストラリアと日本の教育の違いについても考えるようになったようです。

( オーストラリア 高2保護者)

生活面等は変わった気はしないのですが、オーストラリアで出会った学生の方達の皆さんが素晴らしい夢をお持ちだったようで、それに影響されてか、大学進学を迷っていたのですが、大学に進学して管理栄養士の勉強する！と決意して帰ってきました。

( オーストラリア 高2保護者)



研修前は反抗期真っ只中の態度でしたが、研修後は返事もするし、家の手伝いをすすんでしてくれるようになりました。

( カナダ 高1保護者)

ヒアリングの宿題をしていて、聞こえ方が行く前と全く違うようになった！と驚いていました。

( カナダ 高1保護者)

英語が話せたら世界が広がると感じたようで、留学は自分とは関係ないと思っていたが、少し留学を意識するようになった。

( アメリカ 高1保護者)

英語がわからない、嫌いだから何とかしたい！と嘆いていた子が、英語が大好きになったと言っています。一緒に行った子達全員と仲良くなって帰って来て、行く前に感じた思春期特有のひねた感じが無くなって、さっぱりと、より明るい子になったように思います。

( オーストラリア 中2保護者)

自分で考えたことをはっきり伝えるようになった。英語に関しては今までもなんとなく勉強してきたが、ニュージーランドに再度訪れたいという夢を持ったようで、レベルを上げたいと話している。素晴らしい変化だと思う。参加させてよかった。

( ニュージーランド 小6保護者)

お子様のプログラム参加後の変化

いろいろなことにチャレンジする勇気や、自分の気持ちを伝えることの大切さ、人と関わる時の笑顔がもつパワーなど、いろいろと学んだようです。英語については、これからも勉強したいと感じています。

( アメリカ 中1保護者)

帰りの荷物の洗濯物もしっかりたんで、キッチリ入れて帰って来ました。もっと英語を勉強しよう！って言っていました。

( イギリス 中2保護者)

何もかも初めての体験だらけで、ホームステイ数日前は緊張と不安の方が大きかったみたいですが、帰ってきた時の顔が、一回り大きく成長したように見え、意味ある時間になったんだなあと思い嬉しくなりました。県外から参加した子と仲良くなり、新たに友達が出来たと嬉しそうに写真を見せてくれました。初めての人との付き合い方や、一人で行動を起こすのは大人でも不安などがありますが、娘がこれから社会に出たときに、自分で決断したり、困難な事にぶつかった時に、自分で立ち向かっていける気持ちの強さが少しずつ身についてきたことが1番の収穫です。これからも色々な事にチャレンジして行って欲しいなと思います。

( アメリカ 高2保護者)

思っていたより、単語をつなぐことでコミュニケーションが取れたと、自信がついたようです。生活面の変化も、期待していましたが、家と外では別、と変化なく少々残念ですが、外ではスイッチを入れてできることを知れて、頼もしく思いました。

( ニュージーランド 小6保護者)

帰国時、スーツケースの中身がきちんと整理されており、後片付けも自ら行い、本当に驚きました。その後も英語圏の方と触れ合う機会があり、堂々と接しており、こちらも驚きました。

( カナダ 中2保護者)

「自分が勉強してきたことは、きちんと海外で通用するのを知りたい」という目的で行きました。実際、行く直前に英検3級までをまとめて取得していきましたが、カナダでは、電子辞書でたまに単語を調べるだけで会話は困らなかったようで、「やってきたことは間違いじゃなかった」と、自信をつけて帰ってきました。また、食事に関して好き嫌いの多い方でしたが、自身で「出されたものは全て食べる」という意識でいたそうです。不思議なことに、帰国後、好き嫌いせずになんでも食べるようになりました。

( カナダ 中2保護者)

蛇口をひねれば水がふんだんに出てくる国ばかりではない、と、実感を持って感じられたのがよかったかと。10日間ぐらいで生活面が変わるものではありませんが、経験が大切だと思います。

( オーストラリア 高1保護者)

大変貴重な経験をしたようで、楽しかっただけでなく、色々な価値観を感じて帰って来たのではないかと思います。英語力があがるコースではないと思っていましたが、英語への前向きな姿勢が感じられます。受験勉強期の前に行ってよかったと思います。

( アメリカ 高2保護者)

